

# 2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー

～情報化社会における企業の情報セキュリティ対策について～  
 経済産業省・IPA・日本商工会議所と共同で開催 !!



情報システム上で金銭や個人情報などを狙う手法、コンピュータウイルス・スパイウェアなどの不正なプログラムは、技術的に巧妙化していることに加え、人間の心理を巧みにつく手法を用いるなど、以前より格段に悪質になっています。事業者は事件・事故を未然に防ぐために日々最新の情報を入手し、技術的な対策や社内における人的管理、組織的管理や教育などの対策を講じる必要があります。

このような状況を踏まえ、企業や組織の経営者・部門長、セキュリティ担当者、システム管理者、ウェブサイト運営者、ウェブアプリケーション開発者を主対象に、情報セキュリティの管理面・技術面からの対策に関するセミナーを開催します。

## ◆◆◆ 開催概要 ◆◆◆

日 時	マネジメントコース入門編 I	9月7日(火)	9:55 ~ 12:00
	マネジメントコース入門編 II	9月7日(火)	13:25 ~ 16:00
	技術コース標準編 I	9月8日(水)	9:55 ~ 12:00
	技術コース標準編 II	9月8日(水)	13:25 ~ 16:00
	※コース概要は裏面を参照ください		
会 場	富山県総合情報センター 3F 大研修室 (富山市高田527番地)		
参 加 費	無料		
講 師	IPA セキュリティセンター		
主 催	富山県総合情報センター、経済産業省、IPA、日本商工会議所		
共 催	富山県、富山商工会議所、高岡商工会議所、富山県中小企業団体中央会、富山県新世紀産業機構、富山県情報産業協会、富山県機電工業会、富山県プラスチック工業会、富山県 IT センター、北陸銀行、富山第一銀行、IT コーディネータ富山、富山県インターネットプロバイダー協議会		
募 集 人 数	各70名 (募集人数に達し次第締め切ります。)		
申 込 み	申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mail、FAX でお申込みください。		

●お問い合わせ：株式会社富山県総合情報センター 担当：西村、谷川 〒930-0866 富山市高田527  
 TEL：076-432-0224 FAX：076-433-5791 E-mail：security@toyama-tic.co.jp URL：http://www.toyama-tic.co.jp/

きりとり

## ◆◆◆ 申込書 ◆◆◆

( 送り先 FAX：076-433-5791 (株)富山県総合情報センター 担当：西村、谷川 行 )

「2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー」への参加を申込みます。

貴社名	フリガナ		
住 所	フリガナ 〒		
貴 名	フリガナ	所属・役職	
T E L		F A X	
E-mail		ITC 認定番号	
参加希望コース	<input type="checkbox"/> マネジメントコース入門編 I <input type="checkbox"/> 技術コース標準編 I		<input type="checkbox"/> マネジメントコース入門編 II <input type="checkbox"/> 技術コース標準編 II

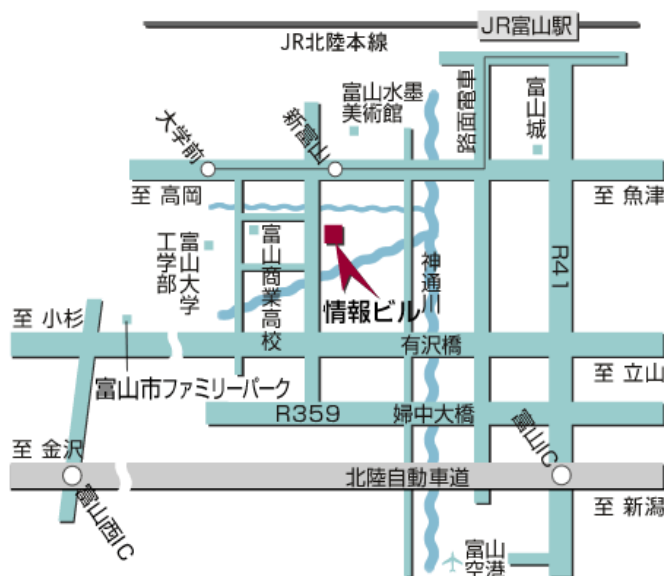
※ 本セミナーは IT コーディネータ協会が後援するセミナーです。出席した IT コーディネータ (ITC) には 4 時間で 1 知識ポイントが年度間の上限なしで付与されます。

## ◆◆◆ コース概要 ◆◆◆

情報セキュリティ対策 マネジメントコース入門編Ⅰ	
主な対象	中小企業の経営者や管理者で、情報セキュリティ対策の必要性は感じているが、まず何をすべきか分からないという方
概要	重要な情報の保管、持出し、廃棄、ウイルス対策、パソコンやメールを利用する上での注意点、従業員や取引先での機密保持など、中小企業が入門レベルとして最初に取り組むべき情報セキュリティ対策について、「5分できる！中小企業のための情報セキュリティ自社診断」 ( <a href="http://www.ipa.go.jp/security/manager/know/sme-guide/index.html">http://www.ipa.go.jp/security/manager/know/sme-guide/index.html</a> )にある 25 個のチェックポイントに従って解説する。
情報セキュリティ対策 マネジメントコース入門編Ⅱ	
主な対象	中小企業の経営者や管理者で、情報セキュリティ対策の必要性は感じているが、まず何をすべきか分からないという方
概要	組織的な対策の取り組みについて、どのような組織でも遭遇し得るインシデントを題材にしたケーススタディを通じて、事故発生の原因を分析し、行うべき対策のポイントを解説する。 ケーススタディとして、コンピュータウイルス等が原因となる事故、社員が重要データを持ち出すことにより発生する情報漏えい、受託企業での情報セキュリティ対策の実施における課題・改善策を採り上げる。併せて「5分できる！情報セキュリティポイント学習」ツールを紹介する。

情報セキュリティ対策 技術コース標準編Ⅰ	
主な対象	中小企業などでセキュリティ管理に携わる方で、企業における情報セキュリティの脅威、および、技術面からの対策に関して理解を深めたい方
概要	近年の情報セキュリティ脅威は「見えない化」が進み、その全貌が分かりにくくなってきている。さらに、日々新たな攻撃手法が出現しており、適切な対策をとるためには「敵を知る」ことが大前提となる。 本コースではセキュリティ事故防止の視点から、2009 年の 10 大脅威を基に、最近の重大な情報セキュリティ脅威の動向と事例を紹介し、それぞれの技術的対策のポイントについて解説する。
情報セキュリティ対策 技術コース標準編Ⅱ	
主な対象	中小企業などでセキュリティ管理に携わる方で、企業における情報セキュリティの脅威、および、技術面からの対策に関して理解を深めたい方
概要	ウェブアプリケーションのセキュリティ対策について、デモを交えて解説する。 また、情報システムの運用時にセキュリティ事故が発生した際の技術的な調査および組織的な対応の方法について、ケーススタディを通じて解説する。

### ■案内図



### ■交通アクセス

- 車の場合  
JR 富山駅より約 5 分／富山空港より約 15 分  
北陸自動車道：富山インターより約 20 分  
富山西インターより約 15 分

- 駐車場  
情報ビル東側無料駐車場 200 台収容
- 市電の場合  
富山駅前より富山大学前行乗車 12 分、新富山下車、徒歩 15 分

### ■IPA セキュリティセンターについて

IPA は経済産業省の外郭団体です。IPA セキュリティセンターでは、経済産業省の情報セキュリティ政策を実行に移すため、情報セキュリティに対する具体的な対策情報・対策手段を提供するとともに、セキュアな情報インフラストラクチャの整備に貢献するための様々な活動を行っています。

URL <http://www.ipa.go.jp/security>